



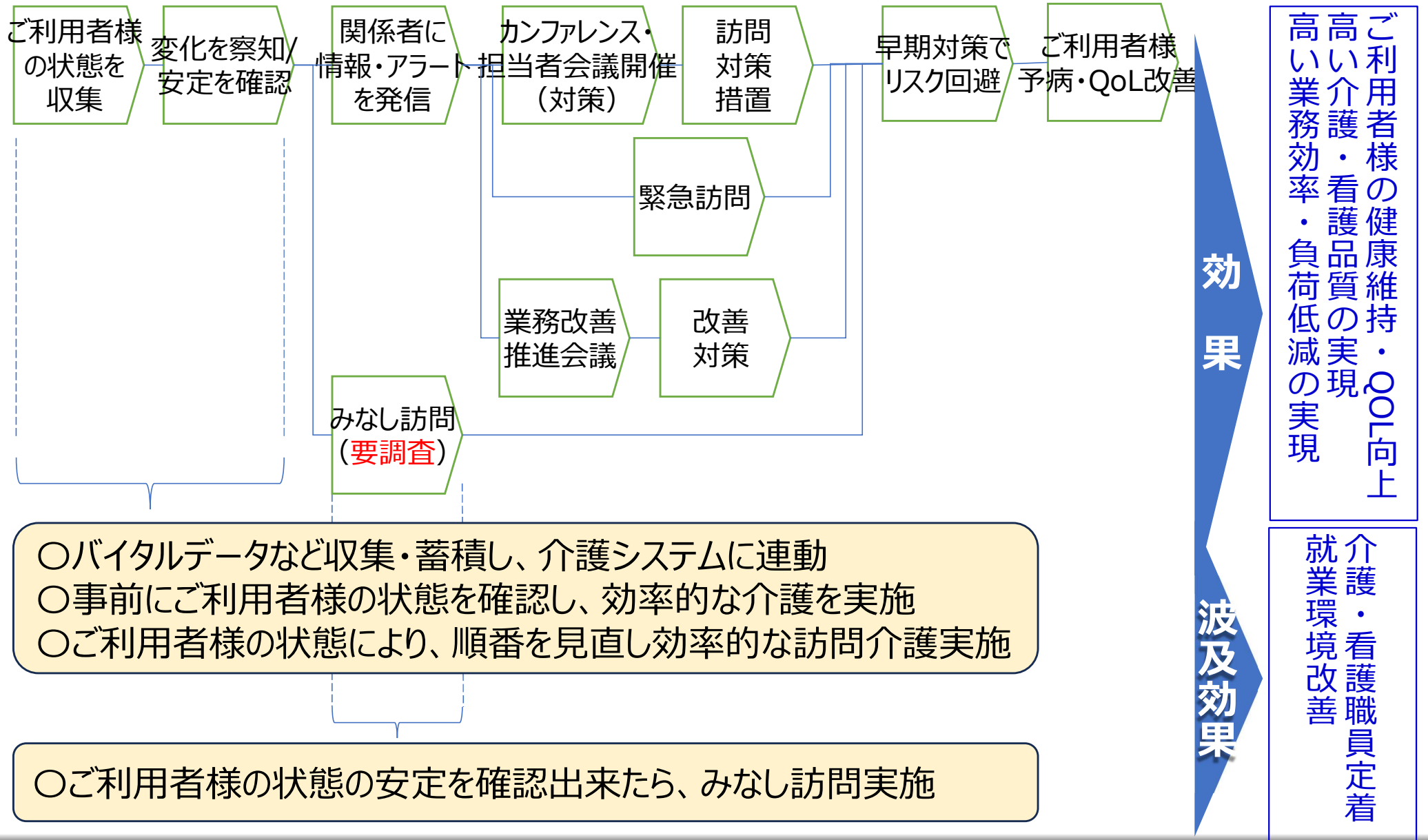
**ICT（ベッドシートセンサ）導入が
介護サービスを支えます！
“ご利用者様・ご家族様”を
“介護職員”を
“介護サービス運営企業”を**

2025年1月31日

株式会社フューチャーインク

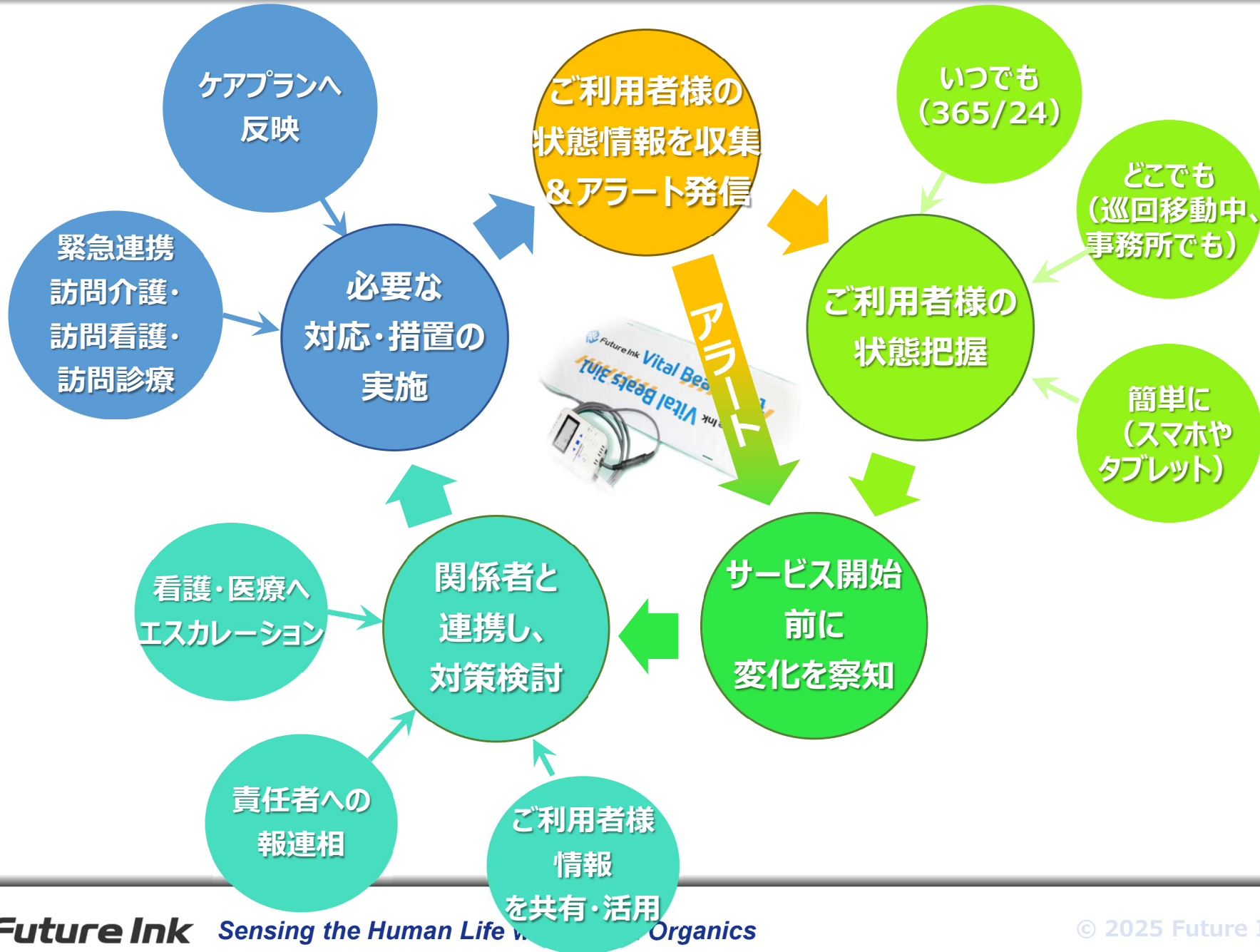


1. Vital Beatsが居宅サービスの業務効率と介護品質を支えます



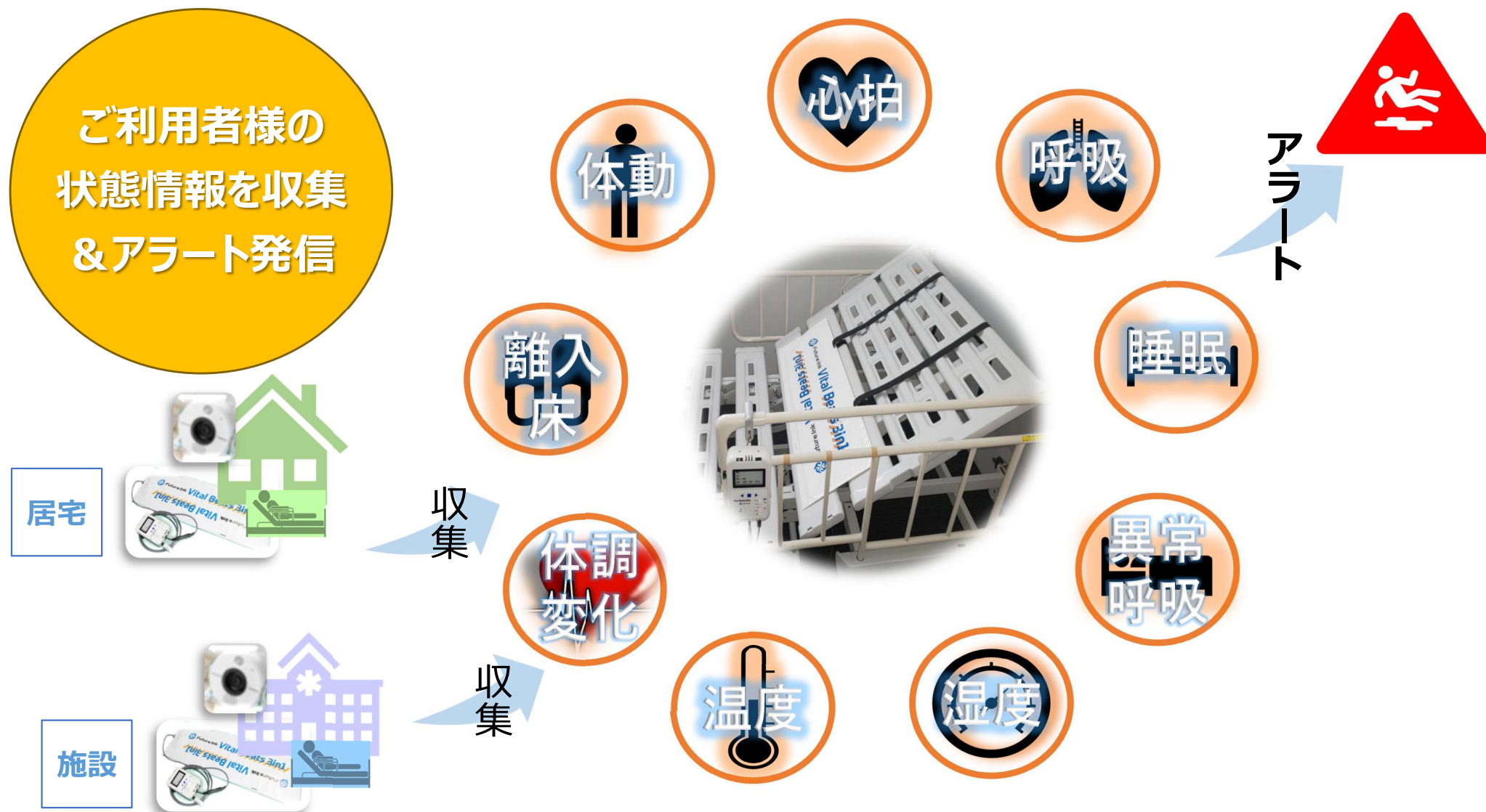


2. Vital Beatsによる品質向上・業務改善の循環サイクル





2. Vital Beatsによる品質向上・業務改善の循環サイクル





2. Vital Beatsによる品質向上・業務改善の循環サイクル

ご利用者様の
状態把握

体動

山田 太郎 さん
3 F-南側 ベッド : 3F-S-010

呼吸 心拍♥ 睡眠

-- -- --



離床

山田 太郎 さん
3 F-南側 ベッド : 3F-S-010

10:26~

呼吸 心拍♥ 睡眠

0 0 Wake

睡眠

山田 太郎 さん
3 F-南側 ベッド : 3F-S-010

11:04~

呼吸 心拍♥ 睡眠

14 69 NREM2

覚醒

山田 太郎 さん
3 F-南側 ベッド : 3F-S-010

11:04~

呼吸 心拍♥ 睡眠

25 63 Wake

離床準備

山田 太郎 さん
3 F-南側 ベッド : 3F-S-010

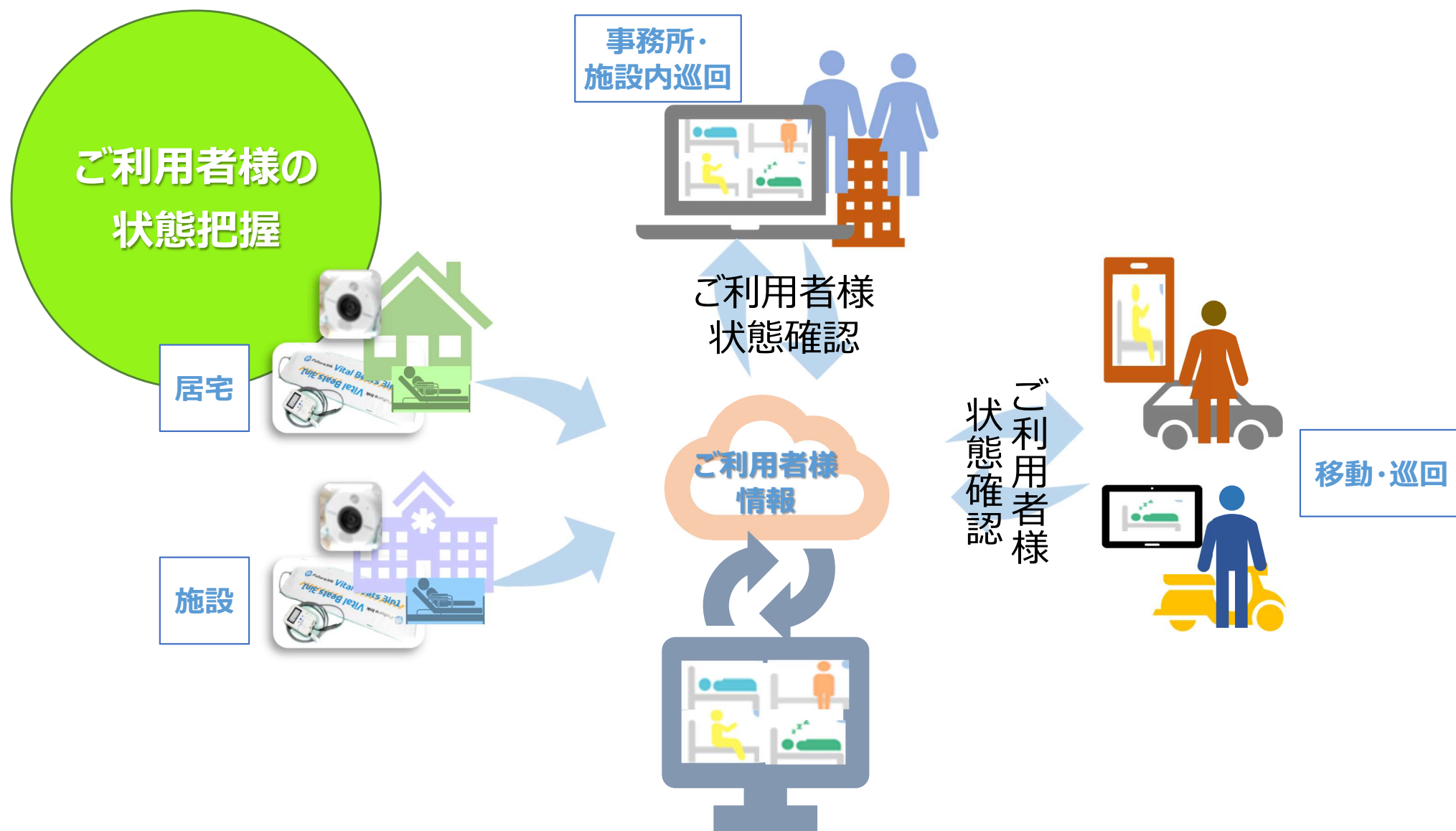
11:03~

呼吸 心拍♥ 睡眠

0 0

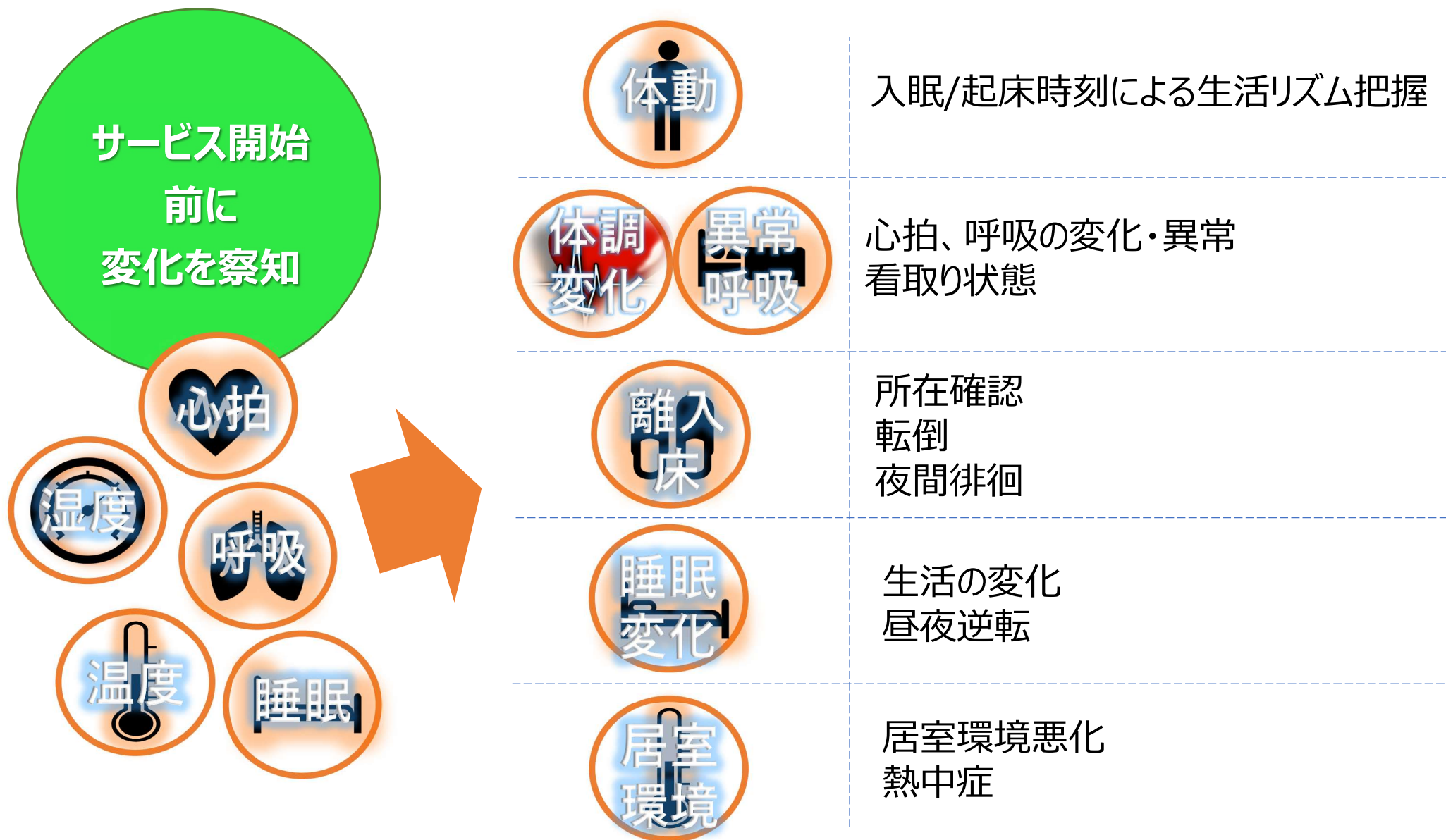


2. Vital Beatsによる品質向上・業務改善の循環サイクル





2. Vital Beatsによる品質向上・業務改善の循環サイクル



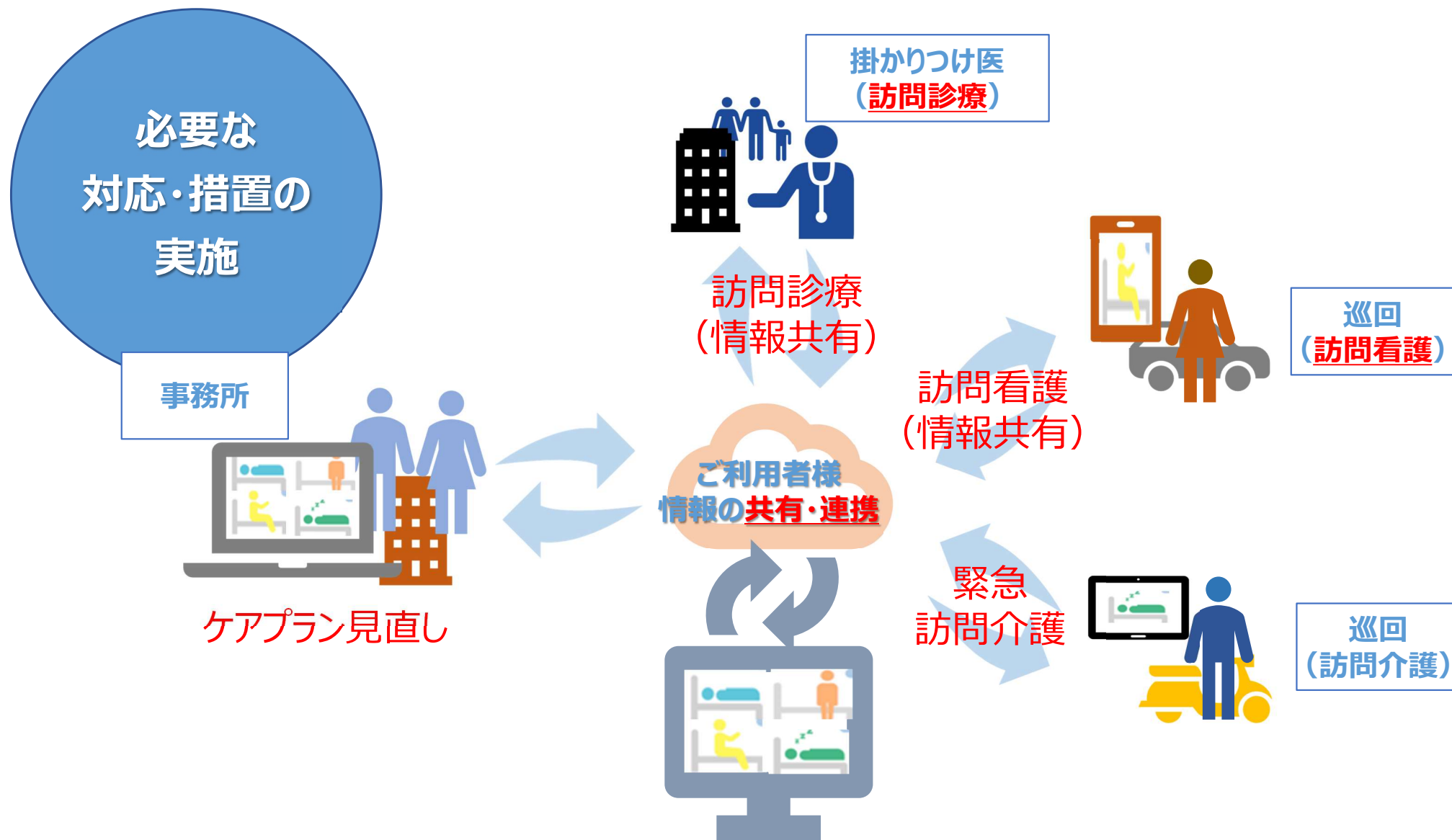


2. Vital Beatsによる品質向上善・業務改善の循環サイクル





2. Vital Beatsによる品質向上・業務改善の循環サイクル





3. ベッドシートセンサ導入の効果および波及効果

- 訪問介護・看護職員の高い業務効率 & 業務負担の軽減に役立つ
 - ◎ ご利用者様の呼吸数、心拍数、睡眠・覚醒、離床・在床をリアルタイムで！
モバイル端末でも確認可能
 - ◎ 訪問せず把握可能。特に、夜間の業務負担の軽減に役立つ
 - ◎ アラームにより体調変化など、緊急時の対応が可能
 - ◎ 睡眠習慣の改善や排泄対応などに活用。コールなどの回数が減少
- 「働きやすさ」の工夫 = 多職種連携をサポート
Vital Beatsで収集したご利用者様の情報を全ての職種で円滑に連携し、活用

効果

ご利用者様の健康維持・QOL向上に効果

介護・看護の高い品質を実現

高い業務効率・業務負荷低減を実現

波及効果

職員定着

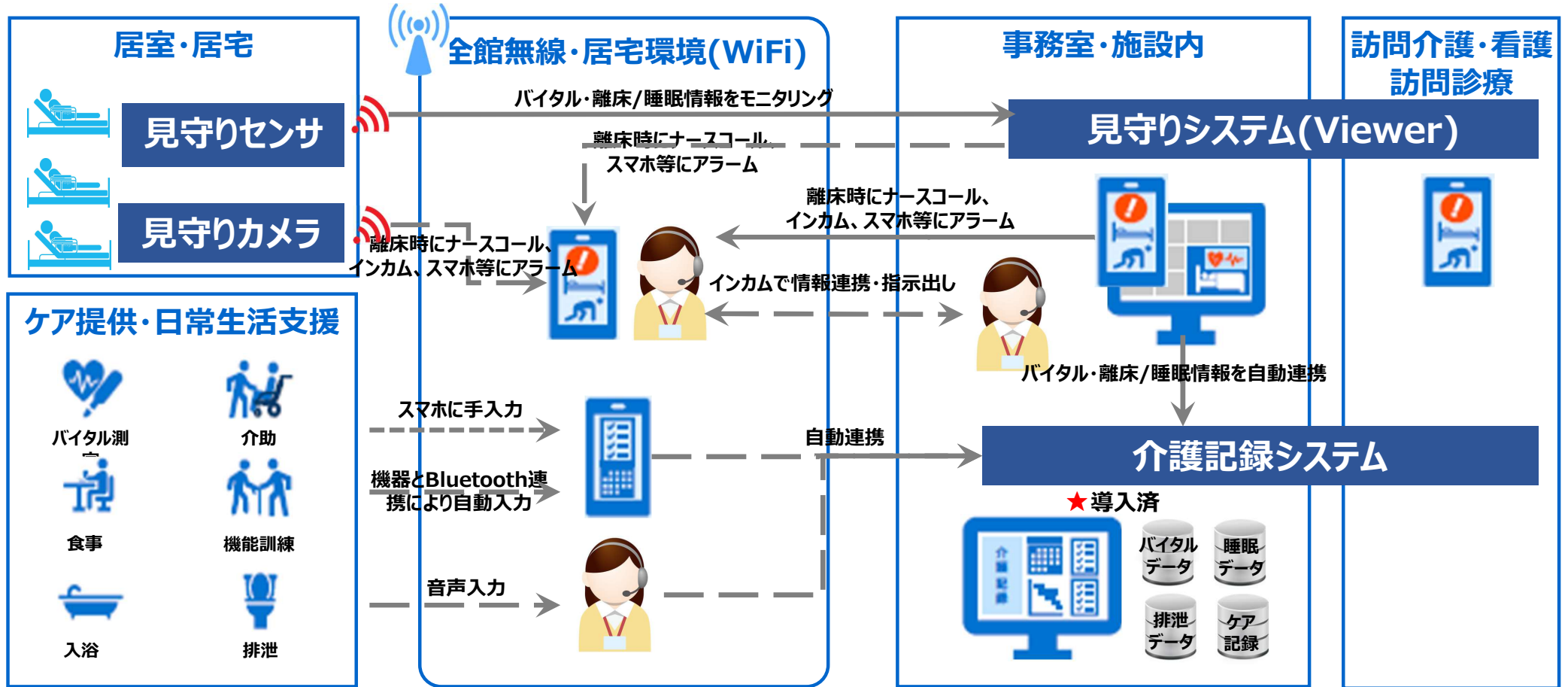
就業環境改善



参考 介護現場にロボット・ICTを導入されたイメージ

■ 介護現場に導入したロボット・ICT情報の共有・活用イメージ

- ・見守り機器（センサ/カメラ）は、無線環境を通じて、職員が持つサースコール、インカム、スマホや事務室の見守りシステム本体に自動で情報連携・発報される。
- ・ケア記録などは、職員が持つスマホで手入力（または音声入力）でき、Bluetooth連携できる機器は自動入力できる。
- ・バイタルデータや各種アラート情報は介護職員・訪問看護職員がスマホ・タブレットなどでタイムリーにリモートでも確認できる。



———> 情報・データの自動送信・連携 - - - -> : 情報・データの自動送信・連携(オプション) ·····> : 手入力



本日は、ご来場いただき、誠に有難うございます。

弊社ベッドセンサ「Vital Beats」の導入をご検討いただきたく、
よろしくお願ひ申し上げます。

<問い合わせ先>

会社代表窓口

- ・メールアドレス: info@futureink.co.jp
- ・電話番号: 0238-26-3336

営業部窓口

- ・担当: 高岡
- ・メールアドレス: kazutoshi.takaoka@futureink.co.jp